提出順	7	発言順	7	令和 2 年 11 月 24 日 午前・(午後) / 時 51 分受領

（3枚中No.1）

令和２年１１月24 日

安曇野市議会議長　召田　義人　様

安曇野市議会議員　小林 陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和２年安曇野市議会１２月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	２０分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□財政部　☑市民生活部　□福祉部 □保健医療部　□農林部　□商工観光部　□都市建設部 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	循環型社会のごみ政策		

質問の要旨（具体的に記載してください）

穂高広域施設組合の新ごみ処理施設がおおむね完成し、令和３年３月の本稼働に向け試運転を開始した。施設が排出する焼却灰を県内外の自治体で埋立て処分している実情である。一方で三郷堆肥センターは数年後に廃止の方針である。昨今の廃プラによる海洋汚染問題、ＳＤＧ’ｓ、エシカル消費を鑑み、本市も脱焼却・脱埋立ての循環型ごみ処理システムの構築を目指すべきと考える。

１．本市のごみ政策の課題は。

２．現在策定中の「第２期一般廃棄物処理基本計画」（令和３年３月からの10年計画）について、１期計画の目標達成度と評価はどうか。２期に向けての課題と目標はどうか。

３．プラごみ、紙ごみ、食品ロスの削減等に対してどのような対策をとるのか。分別の促進や生ごみの堆肥化はどうか。

提出順	7	発言順	7	令和 2 年 11 月 24 日 午前・午後 1 時 51 分受領

（3枚中№.2）

令和２年　１１月 24 日

安曇野市議会議長　召田　義人　様

安曇野市議会議員　小林 陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和２年安曇野市議会１２月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 ☑総務部　☑政策部　□財政部　□市民生活部　□福祉部 □保健医療部　□農林部　□商工観光部　□都市建設部 □上下水道部　☑教育部　□他（　　）		
質問事項	市の社会インフラとしての ICT 化の推進		

質問の要旨（具体的に記載してください）

コロナ禍で行政と教育現場の ICT（情報通信技術）化の課題が浮き彫りになった。ICT 化は今の時代に必須の社会インフラである。専門部署を設置するなど、市として ICT 化を確実に推進するための施策について伺う。

１．ICT を市としてどのように取り組むのか。

２．市として ICT 化を確実に推進する拠点や体制づくりをどのように考えているか。

３．市民の ICT リテラシー向上のための対策を問う。

提出順	7	発言順	7	令和2年11月24日 午前・午後 1時51分受領

（3枚中No.3）

令和２年１１月24日

安曇野市議会議長　召田　義人　様

安曇野市議会議員　小林　陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和２年安曇野市議会１２月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□財政部　□市民生活部　□福祉部 □保健医療部　☑農林部　☑商工観光部　□都市建設部 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	市の農業と観光の転換期への対応		

質問の要旨（具体的に記載してください）

市の基幹産業である農業と観光について、コロナ禍で大きな影響を受けている事業者・施設も多い。市は農業と観光の転換期へどのような対応をするのか伺う。

１．市の農業・観光施策についての思いを問う。

２．新規就農者等は施設園芸作物が多い。一方で、広大な土地利用型農業の担い手不足や農地の円滑利用が課題である、との認識だが、土地利用のマッチング対策について問う。

３．新しい農業技術の普及についてはどうか。